

2025 年 8 月 19 日
株式会社三菱 UFJ 銀行
株式会社野村総合研究所

三菱 UFJ 銀行と野村総合研究所、生成 AI で人材・業務マッチングを最適化 ～スキル情報を活用した人的資本経営の高度化と人事業務の効率化をめざして～

<協業の背景と目的>

株式会社三菱 UFJ 銀行（本社：東京都千代田区、取締役頭取執行役員：半沢淳一、以下「三菱 UFJ 銀行」）と株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長：柳澤花芽、以下「NRI」）は、NRI が開発した生成 AI サービス Talent Market Place (TMPⁱ) を用い、人材・業務マッチングの最適化に関する実証実験（PoC）を 2024 年から共同で実施しました。両社は、スキル情報を活用した人的資本経営の高度化と人事業務の効率化をめざし、AI 技術を活用した新たなプラットフォームの構築に取り組みます。

<PoC の概要と成果>

本 PoC では、三菱 UFJ 銀行の人事異動・人材配置業務において、生成 AI を活用した「行員のスキル」と「ポストに求められるスキル要件」の可視化、及びそれらをベースとした人材検索・レコメンド機能の実用性を検証しました。その結果、生成 AI を活用することで、膨大なスキル情報を元にした行員の検索および人事異動検討時のサポートを実現し、従来よりも行員一人ひとりに適した人事運営ができる可能性を確認しました。

<AI 活用による人事業務の変革>

銀行の業務が多様化・複雑化する中で、人的資本経営の重要性が高まっており、人事運営の難易度も年々上昇しています。

本 PoC では、三菱 UFJ 銀行独自のスキル定義を理解した生成 AI が、行内に蓄積された膨大なテキストデータを解析しました。それにより、人事部が行員一人ひとりの強みや個性を的確に把握することをサポートし、人事運営上の検討・判断に多様な可能性を考慮することや、より本質的な議論にリソースを割くことが期待できます。

<今後の展望>

本 PoC で得られた成果を踏まえ、三菱 UFJ 銀行と NRI は AI 技術を内包したシステムの共同開発を推進します。今後、幅広い人事領域における生成 AI 活用の可能性を模索し、人的資本経営の高度化に向けた取り組みを一層強化していきます。

ⁱ 詳しくは、次の URL をご参照ください。

https://www.nri.com/jp/news/info/20230726_2.html

<https://www.nri.com/jp/media/journal/20240215.html>

https://consulting.nri.com/hubfs/blog/download_doc/20241219_blog16.pdf?hsLang=j